

公表 事業所における自己評価（保育所等訪問）

事業所名：箕面市立児童発達支援センターあいあい園

公表日：令和8年5月1日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う 点・改善が必要だと思 われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場 合の教材教具は適切で あるか。	○			
	2	利用希望者に対して、 職員の配置数は適切で あるか。	○			
業務改善	3	業務改善を進めるため のPDCA サイクル（目標 設定と振り返り）に広 く職員が参画している か。	○			
	4	保護者向け評価表によ り、保護者等の意向を 把握する機会を設けて おり、内容を業務改善 につなげているか。	○			
	5	従業員の意見等を把握 する機会を設けており、 その内容を業務改善 につなげているか。	○			
	6	第三者による外部評価 を行い、評価結果を業 務改善につなげている か。		○		第三者評価は行ってお らず保護者にも説明し ているが、必要に応じ て検討する。
	7	職員の資質の向上を図 るために、研修を受講 する機会を法人内等で 研修を開催する機会が 確保されているか。	○			
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対して アセスメントを適切に 行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観 的に分析した上で、保 育所等訪問支援計画を 作成しているか。	○			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う 点・改善が必要だと思 われる点など	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			
	16	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	○			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		・R7年度は公立幼稚園への支援であった。公立施設間での連携のため、手法等は共有しやすかった。	・私立の施設の支援の場合、より丁寧な支援方針の共有や理解が必要である。
	18	毎回の支援に関して、記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
関係機関た保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者や関係機関との会議にその子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・必要に応じて適切に連携できた。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	21 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制と整えているか。	○			
	22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	23 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			
	24 （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		自立支援協議会の子ども部会がないため、参加していないが、事業所連絡会などの会議に参加している。	
	25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
	26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供を行っているか。	○		児童発達支援センターとしてペアレント・トレーニングを行っている。	
保護者への説明等	27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
保護者等への説明等	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	30 「保育所等訪問計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問計画の同意を得ているか。	○			
	31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			
	32 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	・ 保育所等訪問支援においては保護者会やきょうだい支援は行っていない。	・ きょうだい支援に関しては保護者との連携の中で必要に応じてアドバイス等を行っている。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
保護者等への説明等	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	34	定期的に通信等を発行することや、HP や SNS 等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。		○		・ 今後、必要に応じて HP 等での発信を行っていく。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	36	支援の必要な子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
訪問先等への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○			
	40	個人情報の取り扱いに十分留意しているか。	○			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
訪問先等への説明等	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○			
非常時の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実践しているか。	○			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	44	ヒヤリハットを自称所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で児童発達支援計画に記載しているか。	○			